

日咩坂鐘乳穴神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

本社は上古我地方民が鎮座地にある大洞穴を靈地として崇拜し奈良朝行基菩薩三尾寺（みおうじ）を草創するや山門鎮守の神として天平勝宝2年大洞穴の頂上本宮という所に伊弉諾伊弉冉命を勧請したものである。

大同2年弘法大使三尾寺を中興すると本社も隆昌を来し、淳和天皇天長年間に社殿を築いた。当時洞内に石鐘乳（いしのちち）と称する薬石を産し名声を上げた。清和天皇貞観元年曲薬頭（くすりのかみ）出雲朝臣峯嗣を備中に遣し、此の洞穴から石鐘乳（いしのちち）を採った。

醍醐天皇延喜5年の延喜式神名帳備中18社の中に英賀郡（あがぐん）皆部郷（あざへごう）比売坂鐘乳穴（ひめさかかなちのあな）神社として記載されたる由緒正しい神社であり、所謂式内と称する崇厳なる神である。

その後本宮の東方平地に社殿を築き日め宮（ひめみや）明神として遷座し、大己貴命を祀る。爾来三尾寺が別当職として本社の祭典や社人の管理を行い、寛永4年前殿を築き文化12年4月本殿を再建立した。

これが現存している社殿である。明治に入ると神仏分離が行われ、明治5年村社に列し社掌を任命して神社を管理させた。明治40年5月神饌幣帛料供進神社に指定され、同42年拝殿の改築及び社務所の新築を行い、無格社10社を合祀し、社運益々隆盛に向かった。

爾来氏子一同由緒正しい式内社であるので県社に昇格しようと協同一致して資財を奉獻して基本金の造成を図り昭和5年10月県社となる。



前の写真へ次

基本情報

神社コード	13068
神社名	日咩坂鐘乳穴神社（ヒメサカカナチアナジンジャ）
通称名	日賣宮さん
旧社格	県社
鎮座地	〒719-2721 新見市豊永赤馬6352
電話番号	0867-74-3200
FAX番号	
駐車場	有 20台
御祭神	大己貴命

御神徳

五穀豊穰, 家内安全

主な祭典

旧暦6月11日: 御田植祭
10月最終土曜日: 秋季大祭

宮司宅電話

0867-98-3393

URL

e-mail

特記事項

氏子地域

新見市 (豊永佐伏、豊永赤馬)

交通アクセス

中国自動車道北房ICから西へ6km

